

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度	科目名	音楽基礎 4	
科目基礎情報					
開設学科	コンサート・イベント科	コース名	全コース	開設期	後期
対象年次	2年次	科目区分	選択	時間数	30時間
単位数	2単位			授業形態	講義
教科書/教材	内容に応じて資料を配布する。				
担当教員情報					
担当教員	宮島亮	実務経験の有無・職種	有・マネジメント		
学習目的					
音楽ビジネスにおける事象や時事ニュース等の情報を通じ、変わりやすい市場に対峙し生き抜くための考え方や知識を養い、時代を読み解き新たな価値を創造するためのトレーニング					
到達目標					
話を聞くこと、情報に触れること、そして自分で考えることが、本科目の主旨であり、指示されてノートをとるなどではなく、自主的に考え、自分の意見やアイデアをまとめる力をつけるよう努めること					
教育方法等					
授業概要	毎回パワーポイントを使用し、口頭で説明し補足する 学生同士で話し合わせるアクティブラーニング手法を取り入れ、思考力と理解力を高める				
注意点	毎回行われる授業アンケートを基に、翌週のテーマに関して下調べを行っておくこと。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することが出来ない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	100%	定期試験・提出課題によって評価		
	小テスト	0%			
	レポート	0%			
	成果発表 (口頭・実技)	0%			
	平常点	0%			
授業計画 (1回～15回)					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	海外の音楽ビジネス①	データから見る市況とトレンド			
2回	海外の音楽ビジネス②	海外における日本の位置と未来。ガラパゴス日本とは。クールジャパンの是非			
3回	海外の音楽ビジネス③	海外音楽ビジネス事情。アジア市場の可能性			
4回	ITと音楽ビジネス①	音楽ビジネスにおけるテクノロジーとインターネット。DIY時代を読み解く			
5回	ITと音楽ビジネス②	ストリーミング時代の到来。クラウドファンディング考察			
6回	ITと音楽ビジネス③	インスタントEC/動画サービス			
7回	ITと音楽ビジネス④	音楽ビジネスと、VR、AR、MR			
8回	ITと音楽ビジネス⑤	音楽ビジネスと、AI、IoT			
9回	アーティストマネジメント	マネージャーは必要か？現在のビジネスモデルとこれから			
10回	アクティブラーニング発表会①	生徒によるプレゼンテーションやディスカッション			
11回	アクティブラーニング発表会②	生徒によるプレゼンテーションやディスカッション			
12回	後期試験対策	後期授業内容のまとめと試験へ向けて			
13回	社会で役立つリクエスト①	時事ニュース考察。キャリアプランニング。業界用語やビジネスマナー			
14回	社会で役立つリクエスト②	時事ニュース考察。キャリアプランニング。業界用語やビジネスマナー			
15回	総括・まとめ	1年間の総まとめ			